

隊友会岩見沢支部

「岩見沢市政について」報告(つづき)

顧問 安藤 富夫

前二回にわたって経済懇談会の意見により戦略的計画が変更されたこと、和商の倒産により場外馬券売り場ができなくなったことが、このビル不幸の始まりと前述したのでありますが、一連の流れの中で各団体がどのような関わり合いをもったかと申し上げますと……

昭和五十九年七月の時点で昭和六十一年に開催される岩見沢「十一世紀博覧会」の開催に間に合わせるべく、駅周辺再開発のうち駅前開発を早期・重点的に行うための事業計画が発表され、札幌企画室と打合せに入っていることが駅特委に報告された。

翌六十年十一月二十一日には土地代五億六千二百万円を支払い契約締結、更には移転補償費四千五百万円、解体費四千九百万円を支払い土地開発公社が先行取得する(但しこの原資は、中央バス及び後に設立されるターミナルビル会社が全額積み立てるため実質負担はないが、当時は国鉄民営化の話が進んでおり昭和六十二年四月後に取得すれば、移転補償及び解体費の必要はなくなるといって高い買い物になるのでは、という議論も駅特委でなされましたが、あくまでも「十一世紀博覧会」に合わせるというところで了承される。

昭和六十一年二月の駅前ビル構想(前述の懇談会の高度利用計画)に対して、三月には旅館組合はホテル建設反対の陳情書を市に提出、市や国

との条件交渉であるとして積極的に取り組むが、市側の最大のミスは組合側担当者の真の狙いを見抜けなかつた処にあるのではなかつたか。というの、当初旅館組合との条件交渉に見えた流れが反国

鉄に対して一連の反対運動に入った。これらの運動は新聞紙上を賑わしたか、社会問題であるかのようには様相を呈した。当初国鉄側は市側の高度利用(高層化)の打診に対してある程度の理解を示していたと思える節がある。それは市側の一連の動き、つまり駅特委では終始建設の可能性を報告し続けていたし、反対運動をしていく旅館組合に対しては積極的に条件交渉を続けていたことからも伺い知ることが出来る。しかし、当時の国鉄は民営化移行に当たり一連の財産処分が行われており、しかも土地払い下げにおける価格、入札方法、用途目的等で各地でトラブルが発生、そのために国会で追求されるという苦境に立たされてお

り、しかも「組織自体が民営化を控え、内部問題を抱え不安定な状況であった」ということから推察すると新聞記者の質問に対して一通りの「ホテル利用は用途目的にそぐわない」と述べざるを得なかつたものとおもわれる。しかし、この発表が問題をより一層に複雑にしてしまった。反対運動の導火線が高層化(ホテル化)構想の発表とするならば、国鉄の見解発表は、市の解決を求める努力に相反する反対運動の推進力となつてしまふ、さらには簡単に見解を引き出すことに成功したことが、組合側の担当者を一層力付けたことは否めない。

市側はこれら反対運動解決の最大のハードルを旅館組合

石油の話

副支部長 長崎 進

我々の社会生活は今や石油無しでは生活ができないほど密接な関わりを持っておりま

石油はエネルギーとして、石油化学製品として社会生活に重要な役割を果たしており、我が国は二度の石油ショックを経験し、そのつど経済混乱を招いてきました。また、一九九〇年八月に勃発した湾岸戦争の根源も石油を巡る紛争と言えます。

さらに、地球温暖化が進行している現在、地球環境保全の面から石炭、石油の化石エネルギーの利用方法を考え直す必要はならない時期に来ていると言われております。

私は今、石油業界の組合でこのような仕事に関わっている一人として、皆さんに石油の状況を知って戴ければ幸いです。

一、我が国の石油は何処から

99%を輸入に頼らなければならぬ我が国は、中東依存度が75%とOPEC諸国の中でも最も高く原油輸入量は三百万バレル/日強と世界最大の中東原油輸入国です。

二、石油の歴史

人類は太古から石油を利用して来たと言われ、世界で最も古い利用例は、紀元前三千年頃です。しかし、石油が近代社会で重要性を持つようになったのは、今から約百三十五年程前の一八五九年です。

米国のペンシルバニア州でドレークが機械を使って井戸を掘り石油を探ることに成功

してからです。

我が国で石油に関する記録が残っている最も古い例は、「日本書紀」で天智天皇の八六八年に越の国(新潟地方)から「燃ゆる水」(燃ゆる土)が献上されたことと記されています。この「燃ゆる水」とは石油のこと、(燃ゆる土)は天然アスファルトのことと見られています。「石油」という名称は、明治時代にできた言葉です。

皆さんご存じのように、水(H₂O)は水素(H)と酸素(O)の原子が二対一の割合で結び付いた化合物ですが「石油」は、炭素と水素の原子がいろいろの割合で結び付いた「炭化水素」です。

炭素二に水素四の割合で結び付いた「メタン」。炭素二に水素六の「エタン」。炭素三に水素八の「プロパン」。炭素四に水素十の「ブタン」などがあります。炭素数が五以上十五まではガソリン、灯油、軽油、重油などの液体、十六以上四十位まではアスファルト、パラフィンなどのように固体となります。これら炭化水素のうち、液体のものを狭義の「石油」と呼びます。

四、地球温暖化と石油

地球温暖化はエネルギー問題と密接な関係があります。大気中の二酸化炭素(CO₂)やメタン、フロンなどは地表から放射される熱を吸収して貯め込む作用があるので、温室効果ガスと呼ばれています。この温室効果ガスの濃度が高くなると地表の温度が高まり、海水面の上昇や砂漠化の進行を招くと心配されています。その80%は、石炭、石油、

天然ガスという化石燃料の燃焼によるものとされています。我が国をはじめ世界全体が今、石油・石炭などの化石燃料について検討されているところであり、世界経済や生活に大きな影響を及ぼすことは間違いのないから、この問題については、今後世界の国々と協力して解決していく必要があります。

五、石油の知識について

・バレルとは

もともと英語で「樽」という意味。今から百三十五年前、米国ペンシルバニア州で油田開発の成功がスタートとされている。

当時、石油の輸送にシェリー酒の空樽(五十米ガロン)が利用されたが目的地に着いたときには中身が蒸発などで目減りし、四十二米ガロンとなっていたため「バレル(約百五十九リットル)」とすることになったと言われています。

・石油は無限か

これからどれくらいあるかという目安の一つとして、可採年数は、約四十年となっています。確認埋蔵量が増大すれば可採年数の減少はありません。石油開発、回収技術の一層の努力により今後とも確認埋蔵量の維持、増加が見込まれます。

・OPECとは

石油輸出国機構のことで、自国の石油の権益を守るために、一九六〇年九月結成された産油国の協議機関。現在十二カ国が加盟している。また、原油産埋蔵量も78%がOPEC加盟国で占めている。

・原油価格はどのようにして決まるか

サウジアラビア、クウェート、イランなどの中東産油国

は、日本向けの原油価格をトバイ、オマーン両原油のスポット価格(月間平均価格)を基準として決めています。現在は、元売りが毎月の月極めによって価格が変動しております。

(南支那地方
石油業協同組合 常務理事)

.....だから
二人の時間を刻みたい
よろしければ.....

Iwamizawa
Heiankaku
Phone. 0126-23-4581 Free Dial. 0120-201143

●年金と医療保険のバイオニア
●生涯の保障に終身保険(明朗)

頭金制度により毎月安い
保険料で大きな安心

東邦生命
担当 深沢 隆子 (内327)

平成六年度 団長訓練検閲

第十二施設群は九月十二日より十月七日までの二十六日間、北海道大演習場において六年度の団長訓練検閲を受閲した。

検閲課目は交通作業、(一)十三号道のRC舗装工事、U字溝設置、張り芝、(二)五十二号道・十四号道の三〇八号道との交差部の付け替え新設、三〇八号道を装軌道新設、現三〇八号道を装軌道に改修。

九月十一日、南恵庭駐屯地での編成完結に先立ち、得田群長は全隊員に対し(一)柔軟かつ先行的な幕僚活動、(二)厳格な目標管理(工程・品質)、(三)基礎動作の確行、



(四)一人一人の任務・役割の理解、の四点を要望した。編成完結式で団長は、(一)任務の完遂、(二)有機的な幕僚活動、(三)作業規律・基本動作の確行、(四)安全組織の確立と事故の未然防止を要望され、状況が開始された。



二十六日間という長期間の中、夏の少雨とうって変わって度重なる風雨に作業も、再三中断を余儀なくされ群一丸となつて遅れを挽回するため、不眠不休の作業が続いた。

その結果、十月七日の団長講評では「優良」という成果を得た。

九月二十六日から十月三日までの間、集合訓練として東部方面隊の新発田・高田・松本の三駐屯地を訪問した。

一日目午後、岩見沢駐屯地を出発、集合先の札幌駐屯地に行き曹友会事務局主催の懇親会に出席、本日集合した他駐屯地曹友会の人達と顔合わせし、自己紹介をして懇親を深めることができた。

二日目、朝七時駐屯地を出発し小樽へ。今回、ルワンダ派遣の關係でバスが無く三時半トラック二台に三十三名が分乗し小樽フェリー乗り場に向かった。フェリーに乗り込んで中の豪華さにびっくり。

「あざれあ」総トン数約二万六百トン、航海速力二二・七ノット、時速約四十一キロととても速いのだが新潟まで十九時間もかかる。今年四月に就航したばかりで二万トンのフェリーは日本では初めてだ。

新潟港には三日目の朝五時に到着。早朝にもかかわらず東部方面隊曹友会会長の鬼原曹長、事務局長はじめ新発田駐屯地の曹友会事務局長の出迎えを受け、最初の研修部隊新発田駐屯地に向かった。起床時間前に到着したが曹友会役員の方々が出迎えてくれた。

朝礼後、駐屯地司令と一緒に記念撮影、広報陸曹の案内で新発田駐屯地の歴史を研修、この駐屯地はお城の中にある部隊で日本でここだけだそう。明治七年に建築された兵舎が現在も白壁兵舎として資料館になっている。この

陸曹等他方面隊集合訓練に参加して

駐屯地曹友会長 松井 充

兵舎は映画「八甲田山」の撮影の際にも使用され、駐屯地の隊員もエキストラとして出演している。昼食は司令を迎え新発田駐屯地曹友会と北方曹友会の会食。



花が咲いた。

四日目は午前中、高田曹友会との会同で北方各駐屯地の紹介と事業内容の発表を実施。昼食後、日本郵便の父・前島密の記念館、上杉謙信の春日城跡、日本スキー発祥の地、金谷山のレルヒ少佐像と記念館を見学した。

五日目は高田から松本に移動して昼食を兼ね善光寺を見学、曹友会会員の出迎えを受け松本駐屯地に到着。記念撮影の後、屋上に上がり二科の陸曹が松本市の地点指示をしてくれた。講堂に移り、駐屯地司令から松本市と駐屯地の概要について話を聞いた。夕方、駐屯地の公園で曹友会会員とパーベキューをしながら懇親を図った。



六日目は、松本市内の史跡研修で国宝松本城を見学、四百年前に築かれた天守閣は、現存する五層天守の中で日本最古のもので見事な景観だった。昼食後、皆さんの見送りを受け松本駐屯地を出発、新発田駐屯地に一泊し、七日目新潟港から帰路についた。

今回の研修で三駐屯地をよく知ることができたこと、東部方面隊の曹友会と北方方面隊の各駐屯地曹友会の人達と出会う機会を得たことは自分にとっての素晴らしい財産になったと思う。



ビル管理部、北海道知事登録・元・清・第6号

はしもと商事有限会社

メンテナンスに関する事ならお任せ下さい。

親切・丁寧・確實

TEL・FAX **22-5546**
(0126)

岩見沢市駒園5丁目6

オール電化マンション

レジエント

(有) エイ

連絡先：岩見沢市6条西7丁目
☎22-0087

総合商社

株式会社 **君島商会**

本社	岩見沢市南町8条2丁目	☎22-4613
本支社	岩見沢市志文町2条3丁目	☎22-5813
支店	岩見沢市南町10	☎45-2068
石油部	岩見沢市南町9条2丁目	☎22-4565
自動車部	岩見沢市南町9条2丁目	☎22-6434
オートザム	岩見沢市南町9条2丁目	☎22-7861
バス	岩見沢市南町8条2丁目	☎24-8390
リース	岩見沢市南町8条2丁目	☎25-4840

駐屯地盆踊り大会

八月四日、駐屯地では駐屯地盆踊り大会を実施した。周辺の子供・町内会チーム等の参加を得て子供盆踊り・仮装盆踊りが盛大に行われた。昨年は隊員をカンボジアPKOに派遣していたため中止となり、今回は二年振りの開催となった。

天候にも恵まれた今年は前段の子供盆踊りでは、ゆかた姿の可愛い子供たちが、南町子供会の威勢のよい太鼓にあわせ踊りを楽しんだ。後段の仮装盆踊りでは、各町内会・各中隊から参加したチームが「セーラーマン」、「西遊記」一行やへそ踊り、女装などそれぞれに趣向を凝らした衣装で参加し、踊りの輪を作った。審査員席の前に来る各チームパフォーマーダンスをして積極的にアピールをしていた。会場は笑いとお喋りの渦で華やかな雰囲気だった。



また、会場では焼き鳥、おでん、焼きイカ等の模擬売店は人気上々で行列ができていた。審査の結果は次のとおり。

団体の部
 仮装大賞 三一二器中
 優秀賞 美少女チーム
 アイデア賞 三三三六中
 汗をかいたで賞 三三七中
 まとまったで賞 教育隊A
 柴田賞 三三五中
 教育隊B
 本管中
 扇人若衆

個人の部
 盆踊り大賞 伴一曹
 優秀賞 十河さん
 隊友会支部長賞 林下さん
 ハッスル賞 杉浦三曹
 ユーモア賞 三浦三長
 磯野さん
 踊り師匠賞

夏休み子供キャンプ

駐屯地では八月四日から五日の二日間、陸士会主催・曹友会後援による夏休み子供キャンプを駐屯地及び孫別演習場で行った。

昨年はPKO派遣があり実施できなかったが、今年はずいぶん実施してほしいと要望があり第五回目の子供キャンプを実施した。

駐屯地陸士会の畠山士長を核心とする陸士会が四回の会同を開き、企画・運営全般を実施した。今年のキャンプには、市内の小学生男女あわせて二十三名が参加した。

駐屯地に集合した子供たちは、司令の「たくさん楽しい思い出を作ってください」という言葉を聞いて天幕設置から始まり、ボート遊び、スイカ割り、飯ごう炊飯、花火大会と楽しんだ。また修練会が主催した子供盆踊りにも参加した。

二日目は、もみじ池でボート遊び、演習場で昆虫採集、グラウンドで球技等多くのゲームを楽しんだ。

一泊二日のキャンプ終了時には担当の陸士と子供たちがすっかり仲良しになり、最後の挨拶も子供たちは「昆虫博士のお兄ちゃん」、「ご飯炊きのお兄ちゃん」と呼びながら「来年もまた来るからね」と手を振りながら家路に着いた。運営全般に当たった陸士会及び後援の曹友会の皆様ご苦労さまでした。



あやめ祭り観光踊り



あやめ祭りパレード

部外行事支援又ナツプ



北村かっぺ祭り



岩見沢百餅祭り



九月十四・十五日の両日、西友岩見沢店三階ドリームパークで、駐屯地の隊員の日常を紹介する「第七回写真・陶芸展」を開催した。

今回は「備える」、「育てる」、「貢献する」、「ふれあい」、「鍛える」というテーマごとに陸海空自衛隊の装備、新隊員が遅く成長してゆく姿、PKOでの派遣隊員の活躍や、地域の人々とのふれあいなどの写真八十六点を展

また、駐屯地「日の出焼」三代目憲元北野一年准尉他の陶芸部員が作った、花瓶や皿など五十八点を展示して市民に駐屯地を紹介した。

写真・陶芸展の期間中は、岩見沢百餅祭りの最中でもあり、会場には延べ千百名の市民が訪れ、熱心に作品に見入っていた。

第七回写真・陶芸展



宝石創業86年 貴金属
防衛庁共済組合岩見沢支部契約店

(株)太田時計眼鏡店

岩見沢市1条西4丁目
TEL 0126 223353 223354

千葉電気工事株式会社

代表取締役 千葉 嘉男

岩見沢市東山町22番地71
電話 (0126) 24-4567番

株式会社 本堂建設工業

本社 〒068-21 三笠市岡山359番地1 TEL.01267-2-7300
 FAX.01267-2-5858
 札幌支店 〒003 札幌市白石区本通り南1の8 TEL.011-881-1381
 FAX.011-881-1381
 石狩支店 〒061-32 石狩市花川南1条1丁目 TEL.0133-73-3111
 FAX.0133-73-0757

入としての時代としてのモニュメントを大切に

有限会社 渡辺石材工業

■本 店 〒068 岩見沢市8条東11丁目
TEL (0126) 25-2545・FAX (0126) 23-4567

みんなの広場

続・結婚



第336施設中隊
2 衛藤 栄治

名簿の作成も何とか終わり、マイペースながらいよいよ招待状の発送、返信となりましたが、これまたとぼけてはがきを返してこない人が結構いるのです。それを発起人の人達はあっちに電話、こっちに確認と大忙しでした。ここで一言、「机の中に寝ている招待状はありませんか？あつたらすぐに出しましょう。」何とか招待者のリストもできて、夜二人でいよいよ席順決めとなりましたが、これもまた全員の席を決めたとおぼてリストと人数を合わせたところ不思議に四く五人どこかに行っていているらしく合わなくて、名前を照らし合わせながら一時二時までお互いに相手が間違っていると思いつつ険悪なムードの中で決定しました。後から考えると結婚前に夫婦ゲンカの予行をやったようなものでした。

席順も決定し、私は群渡河野宮に参加して、一部に「ウソ」という声もあるでしょうが「力一杯訓練をやっているある日、発起人代表である付准尉から電話があり「小隊長、席順のここおかしいんじゃないか？」という事で、左手に渡河計画、右手に席順表を持ちながらの調整が始まり、何とか無事に最終的な席順が決定しました。

渡河野宮も終わり、バタバタしながらも当日の進行等も決定しいよいよ式の三日前、私は最後の協同訓練に出発しました。この訓練間の私の主要演習項目はただ一つ「プロヨに刺されない」であり、虫除けを両手に持ちつつ戦車との調整をやっていました。そのせいか顔には一匹たりとも近寄りませんでした。

そんなこんなで式の当日を迎え、無事皆さんに祝福されて晴れて一組の夫婦が誕生しました。今までの皆様の御支援に感謝し、今後の御指導をお願いして私の「結婚」を終わります。

☆新中隊長の抱負☆



第336施設中隊
1 高木 茂

八月一日付をもって第三三六施設中隊長を拝命し、その重責に身の引き締まる思い一杯であります。私は、上番するにあたり全員にこの様な話をしました。

我が第三三六施設中隊の群における役割は、被支援部隊のあらゆる要求に合致した任務を遂行できる中隊であるのはもちろん、戦技訓練面において群の牽引車となるべく、力のある中隊を目指そうという旨を述べました。そのためには、日頃の訓練、競技会等あらゆる実務の場において、隊員一人一人の力を最大限発揮できるように環境作りを努めたいと思います。

現在の世界情勢において、PKO等国際貢献の任務が更に多く要求されることが予想され、施設科の任務も広範多岐にわたるでしょう。「強く、明るく、遅しく」をモットーに、任務を遂行できる中隊であり続けたいと願っています。また一層の努力を重ねていく所存ですので、御指導、御鞭撻の程よろしくお願いいたします。

広大な北海道



第312施設器材中隊
3 曹 末 七

私は三月二十三日付をもって、希望でありました北海道は岩見沢駐屯地に転属して来ました。

最初に感じたことは、内地では体験したことのない寒さと雪の多さでびっくりしました。子供達は雪だるまを作ったり、雪合戦をしたり楽しんで遊んでいましたが、こちらで遊んで慣れないせいか一週間で風邪を引きました。心配な日々が続きましたが暖かくなるにつれ元気を取り戻しました。

北海道に来て自然の広さ、美しさにもまた驚きました。道路の広さ、田畑の広さなど妻や子供達も同じ気持ちだと思います。

こちらに来て、夏期休暇期間を利用して、家族で富良野に行きキャンプをして自然を満喫しました。内地で経験できないと思えます。

自衛隊に入った理由



業務主事
朝山 博子

今回この職場に勤めたことが、私にとって自衛隊に足を踏み入れた最初のきっかけでした。

以前は、全く関わりのない生活をしていただけですが、自衛隊というところへ偶然としか感じられませんでした。

初めて門を通り抜けた瞬間、何か別世界に入った気分でした。門には深緑の服を着ている人がいて、通行人一人一人をチェックし、その服と同色のトラックや戦車が静かに止まっている様子は、私を怖がらせました。入った当初は、このように何を見ても、何かするもの人の真似をしていました。



第342施設中隊
3 曹 学 松本

私は高校三年生の夏休み、どこに就職するか悩んでいました。東京に行くか、札幌に行くかそれとも地元札幌に行くか。別々にする。

ハッキリ言ってやりたい仕事が無かったので余計に悩んでいました。結局地元にしてうかと考えている時に一枚のりですが、そのうちに自然と時間が解決してくれるものだと思います。

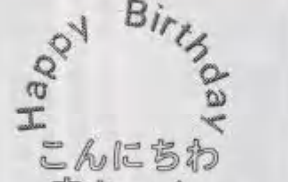
これから、長い生活が始まるわけですがいろいろな仕事をし、ここでしか経験できないことをやってみたいと思います。又、人との関わりを大切に、多くの人と出合えることを喜びとしています。

ハガキが家に届きました。それは自衛官募集のハガキでした。それには、給料やボーナス、休日のことなどが書いてありました。そのころ私は、スカイラインGT-Rが欲しくてたまらなかったのですが、このハガキを見た瞬間「これだ」と思いました。「自衛隊に入ればGT-Rが買える」、ただ、それだけの理由で自衛隊に入る決意をしました。

すぐ地連に電話をして、いろいろ話を聞いて入隊しました。しかし入隊して四年以上たった今もGT-Rは買っていません。結局、単純な理由で入隊して最初はやることばかり考えていました。今は陸曹になり仕事にもやり甲斐を覚えて毎日頑張っています。



第三三六施設中隊
士長 松浦 善行
長女 麻央ちゃん
7月28日



第三四二施設中隊
二曹 加茂 弘一
四女 幸子ちゃん
8月26日



第三二二施設器材中隊
士長 笹岡 章太
長女 菜音ちゃん
9月19日



第三二二施設器材中隊
士長 笹岡 章太
長女 菜音ちゃん
9月19日

500人収容の大宴会場から中小宴会場
でお待ち申し上げております

ホテルサンブラガ

岩見沢市4条東1丁目 ☎(0126)23-7788

安心とゆとりのプラン

協栄生命 **LL-WIDE** 15 50 100
更新型

余裕資金を上手に活かして大型保障

協栄の保険料頭全制度をご利用ください。

定期特約付終身保険

協栄生命保険株式会社

自衛隊退職者雇用協議会

岩見沢支部

事務局：岩見沢商工会議所内
支部長：勝井祐輔
TEL：0126-22-3445

人事往来

◎転出

【第十二施設群】

本部管理中隊

一曹 中田 賢二 岩見沢業

二曹 鎌込 照也 12 普通連

三曹 小林 伸広 3 施団

第三三五施設中隊

二曹 村田 勝也 8 施大

三曹 中村 俊幸 342 施中

第三五六施設中隊

一尉 鈴木 英明 施設校

士長 尾崎 勝裕 10 施大

士長 青木 崇樹 6 施群

第三三七施設中隊

二尉 三家本 勝志 10 施大

三曹 澤田 儀文 342 施中

第三四二施設中隊

一曹 藤木 鉄男 335 施中

二曹 大西 清治 312 施中

三曹 細谷 信明 335 器中

第三一二施設器材中隊

曹長 黒光 一雄 岩見沢業

三曹 安田 陽二 5 普通連

三曹 田端 一雅 3 施団

【業務隊】

一曹 松山 昌文 4 施大

行(一) 近藤 進 真駒内業

【会計隊】

二尉 斎藤 政則 札 幌

二曹 高杉 良一 真駒内

【基地通信隊】

二尉 手嶋 健祐 真駒内

◎転入

【第十二施設群】

群本部

准尉 山口 清 3 施団

曹長 松井 義秋 1 施群

一曹 佐藤 達也 安平支処

二曹 白澤 正実 1 施群

第三五六施設中隊

一曹 藤木 鉄男 342 施中

二曹 大西 清治 342 施中

第三三六施設中隊

一曹 藤木 鉄男 10 普通連

士長 沙川 克法 337 施中

第三四二施設中隊

三曹 中村 俊幸 335 施中

三曹 澤田 儀文 342 施中

第三一二施設器材中隊

二曹 細谷 信明 342 施中

【業務隊】

曹長 黒光 一雄 12 施群

一曹 中田 賢二 12 施群

行(一) 伊藤 慎也 北地処

【会計隊】

二尉 山上 典之 留 明

曹長 安保 智晴 真駒内

【基地通信隊】

二尉 南蘭 幸男 東千歳



第三一二施設器材中隊
曹長 高田 友吉
9月11日付
就職先 株舟本工業

永年の勤務 ご苦労様でした



第三三七施設中隊
曹長 望月 烈
9月20日付
就職先 株錦戸塗料店



・基地通信隊
技官 吉本 由佳
友幸さん

9月15日



・第三三六施設中隊
三曹 松田 茂雄
由香さん

7月9日



・第三三五施設中隊
三曹 西村 貞幸
久美子さん

7月30日



・本部管理中隊
三曹 中村 博之
佳江さん

6月15日



・第三三六施設中隊
一士 田中 哲也
智津子さん

9月1日



・第三三六施設中隊
一尉 徳藤 栄治
久栄さん

7月3日



・第三三五施設中隊
士長 早坂 忍
利江さん

7月1日

結婚おめでとう

勝田岩見沢会 「いわみざわ」に想う

十二施設群の皆さん、ごぶさたしています。こちらは「勝田駐屯地岩見沢会」です。本会は、群出身者の有志により継続的に活動(主にアフターファイブ)ではあります。が、(・)を続けています。その中でも特にこの機関紙「いわみざわ」は、会員同士が十二施設群勤務当時を懐かしみ、現在の群の発展を喜び、また戦技競技会等の活躍に心を同じく「喜」愛する等の(勝田駐屯地岩見沢会幹事)



中司三佐は八月の異動で十一施大へ転出しました

吉川

森村

鈴木

上村

結城

佐々木

中司

高橋

後藤

森佐

林田さんの息子

おしゃれの店

洋品のマルカワ

高橋邦夫

岩見沢市3条東1丁目 ☎(22)1224

安心しっかり
愛車もしっかり

車検費用積立プラン

富士火災

担当 松浦直樹

岩見沢支社 ☎23-5142



近江建設株式会社

特定土木建築許可 一級建築士事務所

代表取締役会長 近江 章

代表取締役社長 近江 雅章

本社 岩見沢市4条東17丁目48番地 電話 23-3026

FAX 25-6582

支店 札幌市中央区北1条西20丁目 電話 643-2669

支店 三笠市唐松町1丁目374 FAX 643-2616 電話 2-3179